平成31年度 都立学校・学校経営シート

							1720	· ス		J 1.															
14		都立	清	瀬	高等	子学	<u></u> 杉	全全	制課程		進		績	四年大	制学	70% 短 大	期	2%	専 ド学 村	5 8%	就職	1%	その	他	19%
校		注:注 :	~ <i>l</i> th l	12-1-	:丰:	±x	+7	/			路	特	徴		合格者	1 国 2	、立、難		z, GM.	ARCH			薬学・保		
章		清瀬	で1中	よ 9	、洞》	親に	'扣'			基	+	か部	活動	全国	大会出	出場5音	邪(ソフ)	テニ	ス部、生	少林寺	拳法部、	ダンス	部、美術	 奇部、写	真
부		一何事												部)	91年	中 兴	松港口	庄 4	·往0E	70/ /	建业の	2.90/			
		= 204-00		12671	_, , ,		電話	E		4		校 :					校満足				民護者88				
戸	斤 在 地	清瀬市松山	三丁目1智	≸56号			番号	042-	-492-3500		入	募集	人員	推薦	:男子	·28人	女子2	6人	学力	:男子1	16人・ま	ズ子10	6人		
基 _	2 5 1	(1) 西武池:	支線 清瀬	駅下車	徒歩7分		_ _	上 往止	- /\	本	学					男子	2.6			男子	2.82			男子	1.82
	′ クセス	(2) JR武蔵 (3) 西武新	♪金井駅 宮線及 米	、里 ハス 駅下車	約25分 1 バス約15	保育園/ 分 複十	ヘロ ト 耳・ ・ 字病 院	1	1分 #歩約9分					29	推薦	女子文スプ	3.03 k 2.60		推薦	女子	2.69 \$\begin{align*} 2.40			女子	2.35
→	±	+ 普通科			× > 1/1010	<i>J</i> <u>Ø </u>	1 //19/	1 1 -1 1/	C-9-1/17 12 /3		者		募率	度] E //m	~~,	2.00		正师		2.40	」		~///	1.00
本										情	選	応	募	入				入				」入 ∟			
1 1	至 第 E 结 粉	863人(5	男子451	人 女子4	112人)							倍	率	学		男子女子	1.39	-		男子女子	1.40	- 1		男子 女子	1.34
情	と 促 数	863人(50) 50分6時間	授業、十時	₹18	可、十曜諸	韓習13回	、習熟	度別授業	業(国、数、	-	抜			生	学力	女丁	1.26	生	学力		1.25		子ハー	久丁	1.54
4	寺 徴	英)	<i>5</i> (5)((<u></u>)	2424214 = -1	(page				K (+	恄				検査				検査			<u> </u>	検査 -		
+- 7	トームページ	http://www	v.kivose-	n.metro.t	okvo.ip		圣営推議		2,200	報			n ///	-1.71			de de la	-td: /+ +		#.).—.) ×			3147	, ,	
報		進子 指导切				30年)	度(単位 :	: カ 円) ・ブレザ			報	_					特別雅 少林寺				テニス:男 は小論				
7	その他	2 が推進校、済	事外学校間]交流推進	校服	制服		・ブレザ		-	主 <i>t</i>	U) 	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	佐さ 休音	大会(清高祭				クール			四八四 8行(1(\
		(1)教育活動	の根本に	間尊重の	精神を置き	、基本的				を体理	見で	s きる人	材を育	成す		,	1141 474	(L > <					12 7 79	1114 (-	-/4/
目井	ョす 学 校	(3)学校行事	や部活動を	・重んじ、履	福尽今億	友情を	 禹め合う	体験を重	ねさせ、あき	きらめ	ずに	- 黒谷	ナでやり) 抜く	態度を下	育成す	る学校	(4)体	割・いじ	こめなど	の発生は	止の徹	底と特別	支援教	育の
_ ,,					1,333	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					-	-AX IX -	~ ` ` `							,	· / / L IL	TT- 47 IRA			
_ ,				や地域から	信頼される	学校						-AX IX ·	~ ` ` `								·> /u _L.p.,				
	進路指述	4	7年度の重	や地域から 点目標	信頼される	学校						-AX IX (取組と				· · · / · · · · · · · · · · · · · · · ·				
目		算一生徒の第	予年度の重 一希望実	P地域から 点目標 現に向け	信頼される	学校 進路指導	ļ					-AX IX (
目	ア 進学 識向上を	算一生徒の第 指導研究校の を図り、組織的	テ年度の 一希望実 こして進路 」、計画的	P地域から 「点目標 現に向け 指導部を「 な進路指	信頼される た組織的: 中心として 尊を行う。	学校 進路指導 早期か	享 5進路意	i.				-AX (X.)										TT V IRA			
目標	ア 進学 識向上を イ 模試	算一生徒の第 指導研究校。 を図り、組織的 分析等を活月	テ年度の 一希望実 こして進路 」、計画的	P地域から 「点目標 現に向け 指導部を「 な進路指	信頼される た組織的: 中心として 尊を行う。	学校 進路指導 早期か	享 5進路意	i.				-AX (X.)													
目	ア 進学 識向上を	算一生徒の第 指導研究校。 を図り、組織的 分析等を活月	テ年度の 一希望実 こして進路 」、計画的	P地域から 「点目標 現に向け 指導部を「 な進路指	信頼される た組織的: 中心として 尊を行う。	学校 進路指導 早期か	享 5進路意	i.				-AX (X)									-> Ju -1.64				
目標①	ア 進学 識向上を イ 模試 指導を行	第一生徒の第 指導研究校で を図り、組織的 分析等を活り 行う。	学年度の重 一希望実 して進路 」、計画的 は第一志	P地域から 「点目標 現に向け 指導部をは は進路指 望を実現	信頼される た組織的: 中心として 淳を行う。 できるよう	学校 進路指導 ・早期から きめ細か	算 う進路類 いい進路	Š.				- 秋 区 (22 Ju 1167				
目標	ア 進学 識向上を イ 模試 指導を行	第一生徒の第 指導研究校 指導研究校 で図り、組織的 分析等を活斥 う。	学年度の国 一希望実 にして進路的に いまのである。 は、計画である。 は、は、計画である。 は、は、計画である。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	や地域から 「点目標 現に向け 指導部を は進き 望を実現 で着と高い	た組織的: 中心として 淳を行う。 できるよう	学校 進路指導 早期から きめ細か	算 う進路意 いい進路 せる指導					- N X C									-> Ju 1197	T.V. IK			
目標①	ア 進学 で 単学 で 大	第一生徒の第 指導研究校。 近図り、組織的分析等を活斥 行う。 第一学習の基礎 デイブラーニン 改善を図る。	学年度の国 一希望実 にし計画の記 記、第一志 ・基本の記 が推進を	地域から 原 1 標 現 に 向け 指 導路 実現 望 を 実 表 し て 、 名	信頼される た組織的: 中心として う。できるよう 学力を身 か教科でA	学校 進路指導 きめ細か さ付けさ L型授業	り いい進路 いい進路 せる指導 を推進					- 秋 区 6									-> Ju 1167	II.			
目標①目標	ア 進学を イ 指導を 著 ア し、 イ 海 ア し、 イ 海 ア し、 イ カ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	第一生徒の第 指導研究校 を図り、組織的分析等を活斥 すう。 第一学習の基礎 でで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	学年度の国 一希望実 にし計画の記 記、第一志 ・基本の記 が推進を	地域から 原 1 標 現 に 向け 指 導路 実現 望 を 実 表 し て 、 名	信頼される た組織的: 中心として う。できるよう 学力を身 か教科でA	学校 進路指導 きめ細か さ付けさ L型授業	り いい進路 いい進路 せる指導 を推進					- N V								-	-> Ju 1167	II. V PIRA			
目標①	ア 進学 で 単学 で 大	第一生徒の第 指導研究校 を図り、組織的分析等を活斥 すう。 第一学習の基礎 でで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	学年度の国 一希望実 にし計画の記 記、第一志 ・基本の記 が推進を	地域から 原 1 標 現 に 向け 指 導路 実現 望 を 実 表 し て 、 名	信頼される た組織的: 中心として う。できるよう 学力を身 か教科でA	学校 進路指導 きめ細か さ付けさ L型授業	り いい進路 いい進路 せる指導 を推進					- N V									7 76 4.59	III.			
目標①目標②	ア 進学を 進学を 対 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	第一生徒の第 指導研究校の 注図り、組織的分析等を活斥 う。 第一学習の基礎 テイブラーニン 改善を間交流が で、	学年度の 一年で 一年の では 一年の では 一年で は 一年で は 一年で は 一年で は 一年で は 一ま 第 一本で は 一本で は 一ま 第 一本で は 一ま 第 本本で が を は を が は を が は を が は を が は を が は を が は を が は を が は を が は が は が は に が は が は が は が は が に が は は が は は が は は に は に は に は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	地域から 原は原理 現に前の に は は は は は は は は は き は き と て 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	信頼される た組織的: 中心として う。できるよう 学力を身 か教科でA	学校 進路指導 きめ細か さ付けさ L型授業	り いい進路 いい進路 せる指導 を推進					- N (X)								-	2 Ju 1167	III.			
目標①目標	ア識イ指学アレイに野が大きを試行を対する。	第一生徒の第 指導研究校の を図り、報告所 分析等を活斥 一学習の基礎 でである。 学校間交流が 一部活動全体	学年度の 一年では 一年の 一年の 一は 一は 一は 一は 一は 一は 一は 一は 一は 一は	地域から 原は 現に 現に 連進を を とて、 を図る	信頼される た組織的に 中心行うよう 学力を身は ・教科でA 女育の充実	学校 進路指導 を開かる を付けで に付け授業 と異文	り う進路 い進路 せる指進 を推進 化理解	事				- N (X)									7 76 1197	III.			
目標①目標②目	ア識イ指 学アしイに 部アレイに 部アレイに 部アレイに 部アレイに おいまかい 動活の かいました アレイ かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	第一生徒の第 指導の場合を 指導の状态を 分。 第一学習の基準 一学でででである。 第一学での基準でである。 第一学でである。 第一学での表示ができる。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の	予年度の 宇年希 で計第 本進 を を を を を を を を を を を を を	地域日本 現場は望 を対し、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 関ででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	信頼される。 た組織的 : た 組織的 : ・学 力 科 の 校る ・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン	学校進早からは一世と異なった。	す う進路 が進路 せる指進 を推進 に理解					- N (X)									7 76 4.59	III.			
	ア識イ指学アしイに部アレイ部アレイ部アレイ	事一生徒の第 指導の 指導の 行う。 一学での 手一子が での 一学で での 一学で での 一子で でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで で	予年度の 宇年希 で計第 基 が 進・グ 進・の を を を を を を を を を を を を を	地域は関連でする。 地域は関連できます。 関連できませる。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 ののでは、	信頼を た組織的と た組織的に で 学教	学校 進路 期 細 け授 よ ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト	り 進路 進路 進を推理 に で 部と が は き に き に き と り し い い い い と り と り と り と り と り と り と り と り					- N (X)								-	2 JL 1193	III.			
目標①目標②目	ア識イ指学アしイに部アレイ部アレイ部アレイ	第一生徒の第 指導の場合を 指導の状态を 分。 第一学習の基準 一学でででである。 第一学での基準でである。 第一学でである。 第一学での表示ができる。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の。 第一の	予年度の 宇年希 で計第 基 が 進・グ 進・の を を を を を を を を を を を を を	地域は関連でする。 地域は関連できます。 関連できませる。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 ののでは、	信頼を た組織的と た組織的に で 学教	学校 進路 期 細 け授 よ ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト	り 進路 進路 進を推理 に で 部と が は き に き に き と り し い い い い と り と り と り と り と り と り と り と り					- N (X)										II. V PIRA			
	ア識イ指 学アしイに 部アレイ林 学アして 部アレイ林 動活 ボス寺 かん 一話でポージ	事一生徒の第 指導の 指導の 行う。 一学での 手一子が での 一学で での 一学で での 一子で でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで で	予年度の 宇年希 で計第 基 が 進・グ 進・の を を を を を を を を を を を を を	地域は関連でする。 地域は関連できます。 関連できませる。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 関連がある。 ののでは、	信頼 た組織的 で 学 教 育 「	学 進 早 き 付 型 異 に テ性 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	り 進路 進を 進を 地を 地で 地で 地で 地で 地で はで はで はで はで はで はで はで はで はで は	事				- N (X)		28年	今 :	年度0)取組と	自己	評価		今年	5 3	2年度 3	3年度	34年度
目標① 目標② 目標③ 数	ア識イ指学アしイに部アレイ林学高第一第一第一第一第一第一334567787878787878978999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999<l< th=""><th>事一生徒の第 指型の特 行う。 一学では一番を 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部の一名の 一部の一名の流 一部の一名の 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。</th><th>子年度の 子年度の 子年希で計第 基推 校 性は一次、層 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th><th> 地域日</th><th>信頼 た組織 た 心 や と か か か か を で か か か か か か か か か か</th><th>学を選集がある。 は、 は、</th><th>り 進路 が進路 地を推 地を推 は で で で の の の の の の の の の の の の の</th><th>事</th><th></th><th></th><th></th><th>-N (X)</th><th></th><th>28年</th><th>今</th><th>年度0</th><th>の取組と の年度 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に</th><th></th><th>評価 30年月</th><th>医</th><th>今年 目標 </th><th>度 [3]</th><th>2年度 3 目標</th><th>3年度 1</th><th>34年度</th></l<>	事一生徒の第 指型の特 行う。 一学では一番を 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部高の一名の流 一部の一名の 一部の一名の流 一部の一名の 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	子年度の 子年度の 子年希 で計第 基 推 校 性 は一次、層 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地域日	信頼 た組織 た 心 や と か か か か を で か か か か か か か か か か	学を選集がある。 は、	り 進路 が進路 地を推 地を推 は で で で の の の の の の の の の の の の の	事				- N (X)		28年	今	年度 0	の取組と の年度 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に		評価 30年月	医	今年 目標 	度 [3]	2年度 3 目標	3年度 1	34年度
	ア識イ指 学アしイに 部アレイ林 学を試行 導行業外る 動活 ボス寺 目標	第一生徒の第 指図り 行う。 一学ブラを間 一部高ラン特美 一部高ラン特美 一部高シャラ 一部の一名の流 一部の一名の 一名の 一名の 一名の 一名の 一名の 一名の 一名の 一名の 一名の	今年度の事件<	地域は標けを指現 現に一部路実 着し 、 図習活進化 で	信頼	学を選集がある。 は、	り 進路 が進路 地を推 地を推 は で で で の の の の の の の の の の の の の	事				- N (X)	<u></u> 目 12		今 : 度 実 績 87	年度 0 29 目標 102	9年度 実 76	自己	評価 30年月 5	夏 養 6 2	今年原 目標 9	度 3	2 年度 3 目標 120	3年度 目標 130	34年度 目標 140
目標① 目標② 目標③ 数	ア識イ指学アしイに部アレイ林学高第一第一第一第一第一第一334567787878787878978999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999999<l< td=""><td>第一生徒の第 指型り、等 上型研組を活動、 一学では一番をである。 一学では一番を関する。 一部高ラン特美 一部高ラン特美 国工会をである。 一部高ラントのの単位 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大の</td><td>字年度の 東西では、 東京では、 東</td><td>地域は標けを指現 現に一部路実 着し 、 図習活進化 で</td><td>信頼</td><td>学を選集がある。 は、 は、</td><td>り 進路 が進路 地を推 地を推 は で で で の の の の の の の の の の の の の</td><td>事</td><td></td><th></th><th></th><td>-N (X)</td><td></td><td>28年 標 00 33%</td><td>今</td><td>年度0</td><td>9年度 実線 76 67%</td><td>自己 9 8</td><td>30年月 標 5 5</td><td>度 減 62 71%</td><td>今年 目標 </td><td>支續 3</td><td>2年度 3 目標 1 120 8 85%</td><td>3年度 1</td><td>34年度</td></l<>	第一生徒の第 指型り、等 上型研組を活動、 一学では一番をである。 一学では一番を関する。 一部高ラン特美 一部高ラン特美 国工会をである。 一部高ラントのの単位 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大のの 大の	字年度の 東西では、 東京では、 東	地域は標けを指現 現に一部路実 着し 、 図習活進化 で	信頼	学を選集がある。 は、	り 進路 が進路 地を推 地を推 は で で で の の の の の の の の の の の の の	事				- N (X)		28年 標 00 33%	今	年度 0	9年度 実線 76 67%	自己 9 8	30 年月 標 5 5	度 減 62 71%	今年 目標 	支續 3	2年度 3 目標 1 120 8 85%	3年度 1	34年度